

「健やかな地域」を育てる川づくり

川とのふれあい

益田川ダムの貯水池では、大雨等のない通常時はグランドゴルフ等のスポーツができる広場として活用されています。(ひだまりパークみと)



松江堀川は全国的に珍しい汽水環境の堀です。松江堀川にはどのような生き物がいるか、地元の子どもたちが実際に堀に入って調査をしました。



ボランティア活動を支援しています！



「ハートフルしまね」とは…

島根県が管理する道路・河川・海岸・公園等での草刈や清掃などのボランティア活動を支援する制度です。

河川・海岸では、令和7年3月末時点で723団体、68,322人の方々に登録いただいています。

交付金制度 …… サポートします

ボランティア活動に必要な燃料費、機械損料など経費の一部を助成します。

傷害保険制度 …… 万ーに備えて

活動される方の万一の事故に備え、傷害・賠償責任保険に加入しています。

表彰制度 …… 継続は力なり！

特に功績のあった団体を知事表彰する制度を設けています。



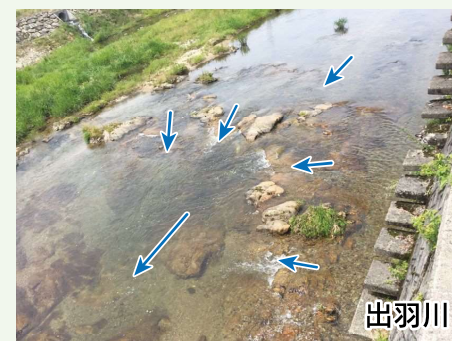
河川課 「ハートフルしまね」(島根県公共土木施設愛護ボランティア支援制度)HP
<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/volunteer/>

「豊かな自然」を守る川づくり

多自然川づくり

多自然川づくりとは、河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創生するために、河川管理を行うことを言います。

露頭している岩盤を無理に掘削せず、凹凸のある河床にすることで、多様な流れを創出しています。



出羽川

河川浄化事業(松江堀川)

昭和50年代に水質汚濁が進行し、底泥からメタンガス等が発生する状況で、酸欠によりフナ等の魚のへい死も見られたため、河川浄化事業(底泥浚渫や宍道湖からの導水)が松江堀川で始まりました。

平成8年からは松江堀川全体で宍道湖からの導水を開始しました。水質が改善してきた平成9年から堀川遊覧船が運航開始しました。

また、平成29年には松江堀川内においてシオグサなどの水草・藻類が繁茂し、景観や環境が悪化しました。水草・藻類については必要に応じ刈り取り作業を行っています。

